家庭科2年生の学習について

1、家庭科のねらい

衣、食、住などに関する、実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の自立に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成することを目指す。

2、学習内容

	学習内容		学習内容
2学期	1　環境に配慮した衣生活 　1　日常着の活用 　①自分らしくコーディネート 　②衣服のはたらき 　③衣服の構成 　④衣服の入手計画と選び方 　2　日常着の手入れ 　①衣服の汚れと手入れ 　②衣服の素材と手入れ 　③衣服の洗濯 　④衣服の収納・保管 　⑤衣服の補修 2 健康で安全な住生活 　2　健康で安全な住まい 　①家族の健康と室内環境 　②家庭内の安全 　3　住まいと地域 　①災害への備え 　②災害時の住まいと暮らし 　③地域に配慮した住まい方	2学期 3学期	生活の課題と実践 1健康と食生活 　4地域の食材と食文化 　地域の食材と郷土料理 　①地域の食材と食文化 　②受け継がれる食文化 　③日本人の伝統的な食文化 　④食生活と環境とのかかわり 　2　幼児とのふれ合い体験 　①ふれ合い体験の前に 　②ふれ合い体験 　③ふれ合い体験のふり返り 1健康と食生活 　3調理をしよう 　①調理の計画 　②調理の基本 　③肉の調理 　④魚の調理 　⑤野菜の調理

3、評価の方法

①知識・技能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・実習計画・記録表の記述、レポート、ペーパーテスト ②思考・判断・表現・・・・・・・・・・・・・・・発表、レポート、論述、 ③主体的に学習に取り組む態度・・・授業の様子、発表、ワークシート、学習カードの記述、提出期限

4、授業の約束

・出席は大事です。休まないようにしてください。（週1回の授業です。） ・特別教室で行う場合、時間にまにあうように移動し、着席していてください。 ・話を聞くとき、実習するときのけじめをつけてください。（安全に、うまく実習を進めるためです。） ・ルールを守ってください。（調理室には刃物があり、ガスも使いますので、安全に気を付けながら作業をします。）